

ルートピア仙南を訪問しました 地域通貨ユウちゃん倶楽部寄席

落語家の三遊亭圓馬さんと講談師の神田蘭さんが6月30日、特別養護老人ホーム「ルートピア仙南」を訪れ、入居者の皆さんに落語と講談を披露しました。

この日の訪問は、より多くの地域の皆さんに落語や講談に親しんでほしいと、地域通貨ユウちゃん倶楽部(鈴木貴智子代表)が企画したもので、昨年のルートピア緑泉の訪問に続いて2回目。同倶楽部主催で毎年この時期に名水市場「湧太郎」を会場に開かれる寄席に先だって行われました。

ホールに作られた寄席では、神田さんが大坂の陣で奮戦した戦国武将・真田幸村の逸話を講談特有の軽快な語り口で披露し観客を引き付け、圓馬さんが親戚の新築祝いに出かけた若い男の言動を面白おかしく描写した古典落語「牛ほめ」を披露し観客の笑いを誘っていました。



▲落語家・三遊亭圓馬さん



▲講談師・神田蘭さん



農業散布の技術向上のために 無人ヘリ防除技術講習会

美郷町農業振興センター主催による「無人ヘリ防除技術講習会」が7月2日、雁の里山本公園で行われ、農業散布用の無人ヘリコプターを操縦する町内の実務担当者ら約30人が参加しました。

無人ヘリによる農業散布は、散布対象以外の農地に農薬を飛散させないように、ヘリが飛行する際に発生させる風、気象状況としての風向きや風速などを総合的に判断してヘリを操縦する高度な技術が求められます。

この日は1時間ほどの講義の後、水に反応する特殊な紙をグラウンド内に設置し、水を積んだ無人ヘリを実際に飛行させ、ヘリが発生させる風でどれだけ水滴が飛散するかを確認しました。

観光に対する活発な意見交換が行われました 秋田県観光案内人合同研修会

県内各地で活躍する観光案内人による合同研修会(美郷町観光協会主催)が7月3日、名水市場「湧太郎」國乃譽ホールで開かれ、県内17団体の代表者ら約50人が出席し、活動を通じた課題などについて話し合われました。

研修会でははじめに各団体の活動が報告され、続いて「案内人の後継者の育成」「観光客の事故への備え」などについて意見が交わされました。中でも「観光案内の有償・無償」については「観光客がお金を払ってでもガイドしてほしいと思う観光をめざすべきだ」といった活発な意見交換が行われました。

その後出席者らは、秋田わか杉国体へ向けた取り組みについて検討したほか、町内の観光ルートを視察するため、六郷湧水群や後三年合戦史跡、千畑ラベンダー園などをめぐりました。



誰もが安心して暮らせる地域社会を目指して 美郷町保護司協議会が法務大臣メッセージを伝達

美郷町保護司協議会(山下昭夫会長)の会員11人が7月5日、松田町長を訪れ、第57回社会を明るくする運動の法務大臣メッセージを伝達しました。

法務省が主唱するこの運動は、すべての国民が犯罪や非行の防止と、罪を犯した人たちが非行をした少年たちの更生について理解を深め、それぞれの立場において力を合わせ、犯罪や非行のない明るい社会を築こうとする全国的な運動です。

メッセージの伝達を受けた松田町長は「安全安心を地域の中で確実なものにするためには、地域全体が参画して取り組みを浸透させていくことが重要」と話し運動への理解を示すとともに、町の安全安心へ向けた取り組みに協力を求めました。



▲写真中央・左から下村ツヨさん、豊子さん

満100歳の誕生日を迎えました 下村ツヨさん(米町)

下村ツヨさん(米町)が7月5日、満100歳の誕生日を迎えられ、ご家族の豊子さんと一緒に六郷庁舎を訪れました。ツヨさんには松田町長から長寿祝い金が贈られたほか、県からツヨさんへ記念品並びに豊子さんへ賞詞が贈られました。

ツヨさんは満100歳を迎えた現在でも、天気がよければ近所に出かけたりするほどの健康を維持されています。この日も、豊子さんに手を引かれて六郷庁舎を訪れると、大きな声で町職員にあいさつし、その健康ぶりを発揮していました。長寿の秘けつをお尋ねしたところ「若いときにいっぱい苦労したから」と気さくにお話ししてくれました。

さらに長生きをして、これからも町内を元気に歩く姿を見せてください。

思いやりの心を育てます 六郷小学校児童による「人権の花」運動

花苗の植栽と育成を通じて、命の大切さや思いやりの心を育てることを目的とした「人権の花」運動(秋田県南地域人権啓発活動ネットワーク協議会主催)が7月6日、六郷小学校で行われました。

この日は、同校の生徒会でボランティア活動を行う「ふれあい委員会」の5、6年生13人と町の人権擁護委員の皆さんが参加。校庭の花壇にサルビアとマリーゴールド、プランターにペゴニアの花苗を植栽しました。植栽を終えた参加児童を代表して委員長の阿部千乃さんが「花を育てながら、私たちの心の中にも思いやりの心の花を育てたいと思います」とあいさつし、水やりなどの活動を協力して行うことを約束しました。



▲美郷町在京六郷会総会



▲美郷町千畑ふるさと会総会

ふるさとへの思いを新た 美郷町在京六郷会&美郷町千畑ふるさと会

関東地区に在住する旧六郷町出身者で組織する美郷町在京六郷会の総会および懇親会が7月8日、東京都港区のグランドプリンスホテル高輪で開かれ、会員の皆さんが1年ぶりの再会を喜び合いました。懇親会ではさまざまな催しが行われ、最後は松田町長を囲んでみんなで合唱しました。

7月14日には東京都港区のホテルはあといん乃木坂を会場に旧千畑町出身者で組織する美郷町千畑ふるさと会の総会および交流会が開かれました。出身地区ごとに分けられたテーブルでは、それぞれ近況や思い出話で交流を深め、ふるさとへの思いを新たにしました。

美郷産牛肉に舌鼓を打つ 美郷べごっこまつり

美郷べごっこまつり(同実行委員会主催)が7月7日、大台野広場イベント棟で開かれました。毎年この時期に開かれるこのイベントには、安全・安心でおいしい美郷産牛肉を求めて訪れた皆さんが長蛇の列をつくり、用意された牛肉は予想を上回る売れ行きで完売。会場内に設置された焼肉コーナーでは、買い求めた牛肉をさっそく炭火で焼いて食べる家族連れの姿が見られました。

また、会場では畑屋うさぎを展示した共励会が開かれたほか、家畜ふれあいコーナーが設けられ、おっかなびっくりしながらも子牛やうさぎとふれあう子どもたちの姿も見られました。



▲美郷産牛肉の早食いに挑戦する皆さん